愛情点検	長年ご使用の電気ポットの点検を！		
	こんな症状はありませんか	●電源コードやプラグが異常に熱くなる。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●いつもと違って異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。 ●本体から水もれする。 ●その他の異常や故障がある。	▶ 使用を中止し、故障や事故防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

点検、修理などを依頼されるときなどに記入しておくと便利です。

ご購入年月日	ご購入店名　TEL　（　）
年　月　日	

タイガー蒸気レスVE電気まほうびん保証書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証書の記載内容に基づき無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

型　名	PIM-G	
★お客様	お名前	様
	ご住所　〒	
	電話番号	
★ お買い上げ日 年　月　日	★取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間（お買い上げ日より） **本体 1年**（消耗品は除く）		

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは「保証とサービスについて」をご覧ください。

〈無料修理規定〉

1.ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。

2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
（ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷
（ホ）虫等の侵入による故障
（ヘ）水等の浸水による故障
（ト）本書のご提示がない場合
（チ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（リ）消耗品の交換

3.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

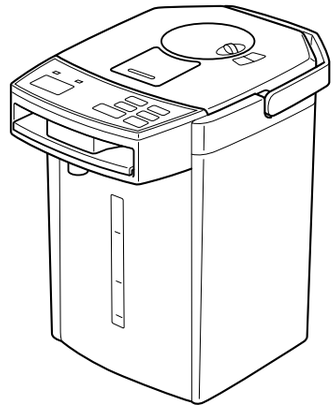
4.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

タイガー魔法瓶株式会社
〒571-8571　大阪府門真市速見町3番1号

お客様の個人情報の利用目的	お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

取扱説明書
保証書つき

PIM-G型❷



TIGER

家庭用 蒸気レスVE電気まほうびん とく子さん コードレスタイプ

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

この製品は日本国内交流100V専用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。

This product uses only 100 V (volts), which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after-sales service abroad.

本产品仅限于日本国内的 100V 交流电压下使用。不可在日本之外的国家的不同电压和电源频率下使用。在海外也不提供售后服务。

ご意見をお寄せください。
https://www.tiger.jp/

もくじ

はじめに

3ー安全上のご注意
8ー各部のなまえ
9ーはじめて使うとき・
しばらく使わなかったとき

湯わかし

10ーお湯をわかす・保温を選ぶ・
再沸とうさせる
14ー電動給湯のしかた
16ーエアー給湯のしかた
17ー節電タイマーのセットのしかた
18ー省エネ湯わかし・省エネ保温のしかた
20ーキッチンタイマーのセットのしかた
20ーチャイルドロックのセット・解除のしかた
21ーお湯のすてかた（使わないとき）

お手入れ

22ーお手入れのしかた
23ー内容器のクエン酸洗浄のしかた
24ーポンプのクエン酸洗浄のしかた
24ー長期間使わないとき

困ったときは

25ー故障かな?と思ったら

その他

29ー仕様
29ー消耗品・別売品のお買い求めについて
30ーふたパッキンの交換のしかた
31ー保証とサービスについて
31ー連絡先

安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。
※本体に貼付しているご注意に関するシールは、
はがさないでください。

◇ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただくことを説明しています。
◇ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

⚠警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

⚠注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明	⃠ してはいけない「禁止」内容です。	● 実行しなければならない「指示」内容です。

⚠警告 乳幼児には特に注意

子どもだけで使わせたり、
乳幼児の手が届くところで使わない。
やけど・感電・けがのおそれ。

禁止

器具用プラグをなめさせない。
やけど・感電・けがのおそれ。

接触禁止

⚠警告 改造はしない

修理技術者以外の人は、分解したり、修理をしない。
感電・けがのおそれ。火災の原因。修理は、販売店または「連絡先→**P.31**」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトにご連絡ください。

分解禁止

⚠警告 水のみをわかす

水以外のものをわかさない。
お茶・牛乳・酒・ティーバッグ・お茶の葉・インスタント食品・備長炭などを入れない。
ふたや注ぎ口からふきこぼれ、やけど・感電のおそれ。
こげつき・腐食・故障・フッ素加工のはがれの原因。

禁止

氷を入れて保冷用に使わない。
冷たい水や氷を入れると結露が生じ、
感電・故障のおそれ。

禁止

⚠警告　異常・故障時は

必ず実施

すぐに差込プラグを抜いて、販売店または「連絡先→P.31」に記載の
タイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトに点検・修理を依頼する。
そのまま使用すると、感電・けがのおそれ。火災の原因。

〈異常・故障例〉

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- いつもと違って異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。
- 本体から水もれする。
- その他の異常や故障がある。

⚠注意　使用する場所に注意

禁　止

次のような場所では使わない。

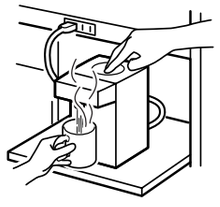
- 不安定な場所
- 火気の近く
- 水のかかりやすい場所
- 底部がぬれるようなところ
- 直射日光が長時間あたる場所
- 壁や家具の近く
- 熱に弱いテーブルや敷物などの上

倒れたときに、お湯が流れ出て、やけど・感電のおそれ。
火災・ショート・発火・故障・変色や変形の原因。

必ず実施

キッチン用収納棚（スライド式テーブル）を
使うときは、下記に注意する。

- 中に蒸気がこもらないようにする。
- 差込プラグに蒸気があたらないようにする。
- スライド式テーブルは、蒸気があたらないように引き出して使う。
- 置く場所の耐荷重を確認してから使う。



感電・けが・やけどのおそれ。火災・発火・傷み・変色・変形・故障の原因。

禁　止

本体の上に水の入ったコップや花瓶など物を置かない。
本体や物が変形・変質したり、火災の原因。
また水がこぼれた場合、感電・火災・故障の原因。

⚠警告　使用中・使用後は

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない。
・丸洗いしない。
・蛇口から直接水を入れない。
・底面をぬらさない。
本体内部に水が入り、感電のおそれ。
ショート・感電・発火の原因。

禁　止

本体をさかさにして置かない。
故障の原因。

⚠注意　使用中・使用後は

禁　止

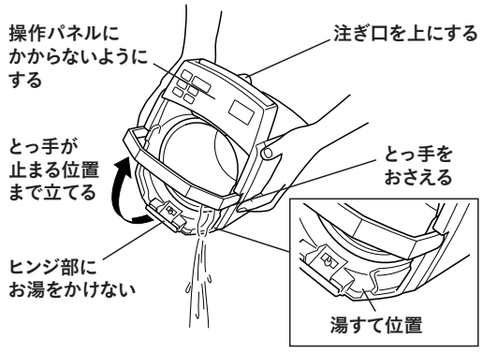
湯わかし中や直後は、
・お湯を注がない。
・移動させない。
・ふたを開閉しない。
お湯が飛び散ったり、流れ出したりして、やけどのおそれ。

必ず実施

お手入れは冷えてから行う。
高温部にふれ、やけどのおそれ。

必ず実施

残り湯をすてるときは、
必ず下図の方向からゆっくりすてる。
→P.21
別の位置からすてると、やけどのおそれ。
本体内部にお湯が入って、故障の原因。



禁　止

給湯中に本体を回さない。
お湯が飛び散り、やけどのおそれ。

接触禁止

使用中や使用後しばらくは、
高温部にふれない。
やけどのおそれ。

必ず実施

凍結するおそれのある場所に、
通電を切った状態で
長時間放置する場合、
必ず内容器の水を完全にすてておく。
凍結による故障の原因。

各部についての注意事項

本体

⚠警告

禁止

本体に衝撃を加えない。

- 落としたり、ぶつけたりしない。
- 上下に勢いよく振らない。
- 抱きかかえない。
- 転倒させない。
- 傾けない・ゆすらない。
- ふたを持って移動しない。
- 「ロック」にしていても、傾けたり倒したりしない。

お湯が流れ出て、やけど・けがのおそれ。故障の原因。
過度な衝撃が加わった場合は、使用をやめて販売店または「連絡先→**P.31**」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトに点検・修理を依頼する。

禁止

通気孔の中に異物を入れない。
ふたや注ぎ口からお湯がふきこぼれ、やけどのおそれ。

禁止

満水目盛を超えて、水を入れない。
お湯がふきこぼれて、やけどのおそれ。

⚠注意

禁止

カラだきをしない。
水を入れないで通電すると、内容器の熱変色・故障の原因。

ふた

⚠警告

必ず実施

ふたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める。
沸とうが止まらなくなったり、倒れたときにお湯が流れ出て、やけどのおそれ。

禁止

ふたを勢いよく閉めない。
沸とう後、しばらくは開閉しない。
蒸気でやけどのおそれ。

禁止

ふたをつけたまま、残り湯をすてない。
ふたがはずれたとき、お湯がかかってやけどをするおそれ。（お湯のすてかた→**P.21**）

必ず実施

ふたパッキンが白く変色したら交換する。→P.29・30
倒れたときにお湯が流れ出て、やけどのおそれ。また、蒸気がもれて故障ややけどの原因。

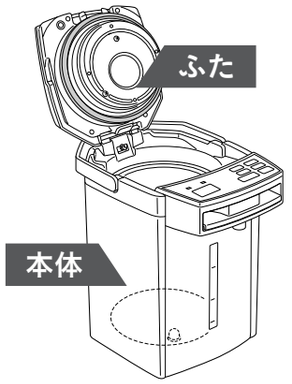
⚠注意

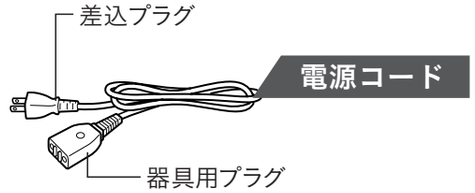
接触禁止

ふたを開けたり、はずすときに出る蒸気や露にふれない。
やけどのおそれ。

禁止

本体を持ち運ぶときは、ふたの開閉レバーにふれない。
ふたがはずれて、けが・やけどのおそれ。





電源コード・差込プラグ・器具用プラグ

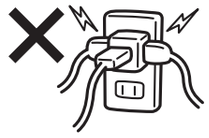
⚠警告

禁止

次のような使いかたをしない。

ぬれ手禁止

- 交流100V以外での使用。（日本国内100V専用）
- タコ足配線での使用。（定格15A以上のコンセントを単独で使う）
- 電源コードが破損したままや傷つくような使用。（加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものをのせる・挟み込むなど）
- 差込プラグにほこりが付着したり、傷んだままでの使用。



- 差込プラグを根元まで確実に差し込んでいなかったり、コンセントの差し込みがゆるいままでの使用。
- ぬれた手での差込プラグの抜き差し。
- 器具用プラグ（磁石式）の先端に、ピン・針金など金属物（異物）、ごみを付着したままでの使用。

感電・けがのおそれ。火災・ショート・発煙・発火の原因。
破損した場合は、販売店または「連絡先→**P.31**」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトに修理を依頼する。

⚠注意

必ず実施

プラグを抜く

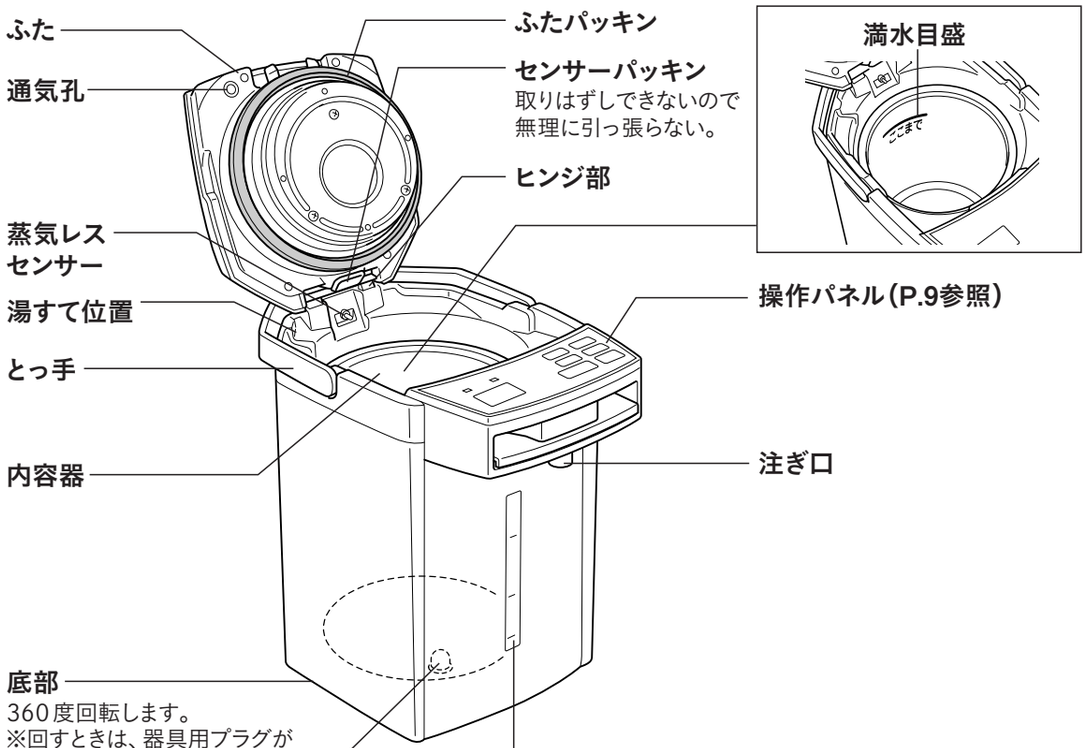
・使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
・必ず差込プラグを持って引き抜く。
感電・けが・やけどのおそれ。
ショート・発火・漏電火災の原因。

禁止

・この製品専用の電源コード以外は使わない。
・電源コードを他の機器に転用しない。
故障・発火の原因。

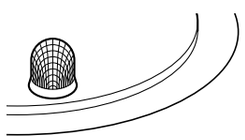
各部のなまえ

箱を開けたら、
まず確認してください。



メッシュフィルター

ポンプへの異物混入を
防ぎます。



水位ライン

給水マーク
ここまで減る前に
水を入れる。

通電中は、水量表示計が点灯して
お湯の残量を見やすく表示します。
常時消灯することもできます。

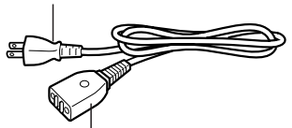
**水量表示計のバックライトの
消しかた・つけかた**

まほうびんを長押し(3秒)
してください。長押し
するごとに、バックラ
イトが消えたりついた
りします。

※節電タイマー中は、
バックライトを消したり、
つけたりできません。

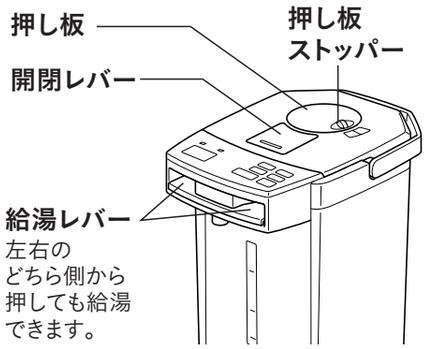
電源コード

差込プラグ

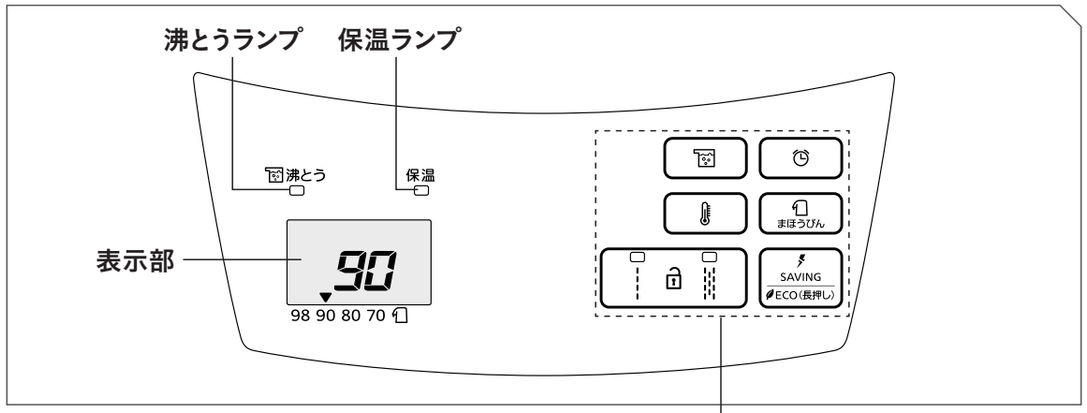


器具用プラグ

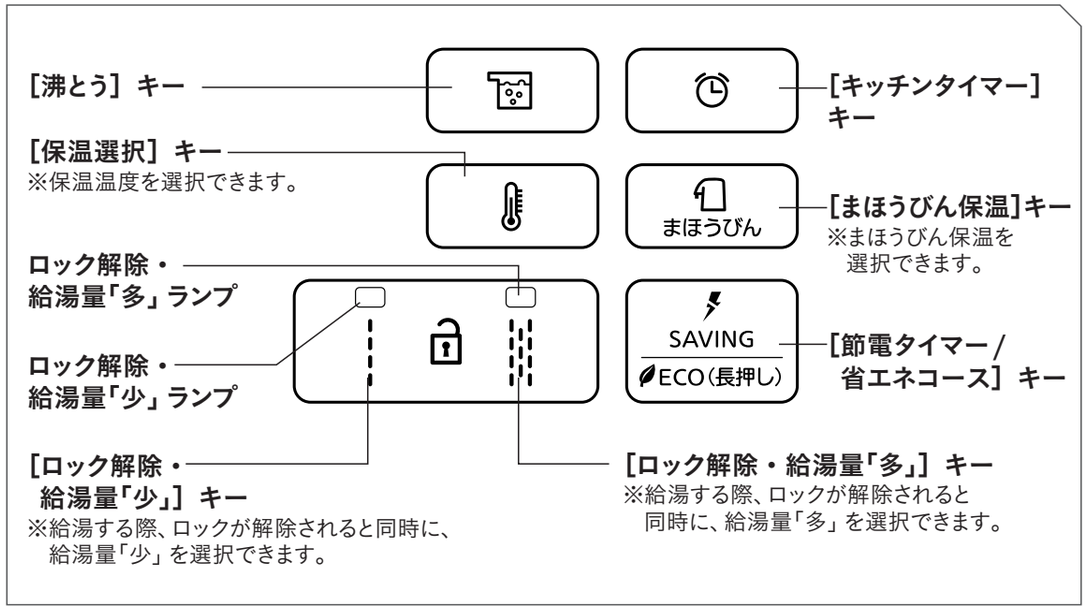
※コードをバンドなどで
たばねている場合は、
はずしてお使いください。



操作パネル（本体天面）



操作キー

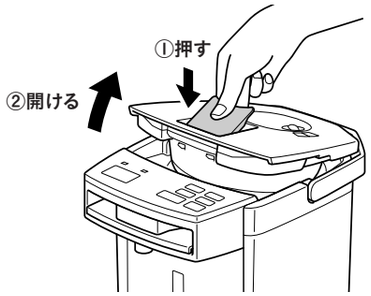


はじめて使うとき・しばらく使わなかったとき

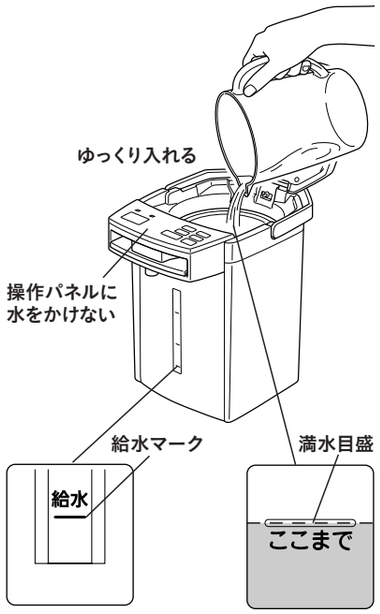
本体内を洗浄するために、次の手順で、お湯をわかしてすてる。
使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

1. 満水目盛まで水を入れ、お湯をわかす。→P.10 ～ 13
2. お湯がわいたら、約半量を電動給湯してお湯をすてる。→P.14・15
3. プラグ・ふたをはずして、残り湯をすてる。→P.21

お湯をわかす・保温を選ぶ・再沸とうさせる



1 ふたを開ける。



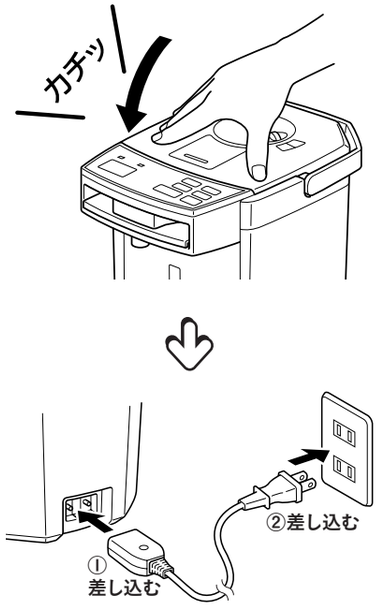
2 水を別の容器で入れる。

◇水を入れて湯わかししてください。
◇「満水目盛」以下、「給水マーク」以上に水を入れてください。

《カラだき防止機能のはたらき》
◇水が入っていなかったり、少量の水でわかしたり、勢いよく水を入れると、「ピピピ･･･」と音がして、沸とうランプと保温ランプが交互に点滅してお知らせし、湯わかしが止まります。→P.28

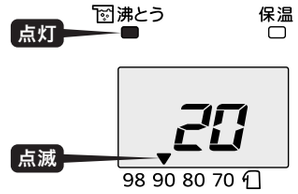
⚠ご注意

- 水を蛇口から直接入れたり、ぬれた場所に置いて底面をぬらさない。
- 「満水目盛」を超えて水を入れたり、「給水マーク」より少ない水で湯わかししない。
- 約50度以上のお湯を入れると、自動的に湯わかしされない場合があるため、冷めたお湯か水を入れて湯わかしするか、再沸とうさせる。→P.13



3 ふたを閉め、プラグを確実に接続する。

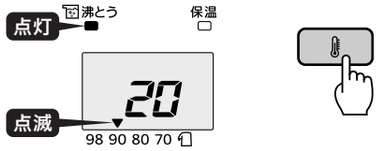
◇ふたの左右をおさえて確実に閉めてください。
◇湯わかしがはじまります。



《湯わかし中の表示》
◇水量や水温によって、残時間が表示されはじめる時間が異なります。
◇お湯の温度は、5度きざみに表示されます。
（約98度のときのみ「98」を表示）

⚠ご注意

- 湯わかし中や直後は、ふたを勢いよく開閉したり、給湯しない。お湯が飛び散ったり、蒸気がふき出して、やけどのおそれがあります。



4 または を押して、保温を選ぶ。

◇5種類の保温が選べます。（98・90・80・70保温の4通りと、まほうびん保温）
◇湯わかし中や保温中でも、 または を押して保温が変更できます。
◇使用中にプラグがはずれたときは、再度プラグを接続すると90保温になります。

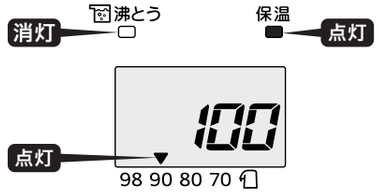
《蒸気キャッチャー構造》
◇沸とう時、および再沸とう時は、蒸気キャッチャー構造により蒸気が本体の外に出ません。

98・90・80・70保温をするとき

◇ を押してください。保温の設定が順に切り替わります。

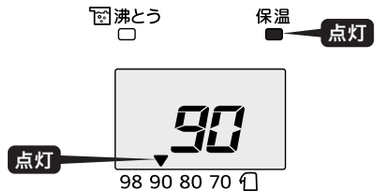
90→80→70→98

◇沸とうしたら、「ピー」と5回鳴ります。



◇選択した保温温度になると自動的に保温されます。

90保温の場合



《沸とう時間・選んだ保温温度になるまでの時間の目安》

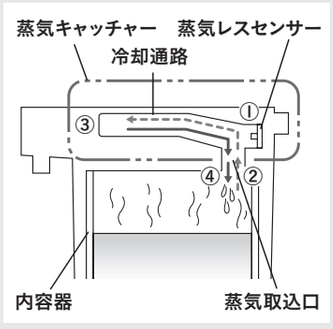
		2.2タイプ	3.0タイプ
水から沸とうするまで		約24分	約31分
沸とうしてから	90保温になるまで	約2時間20分	約2時間30分
	80保温になるまで	約4時間20分	約5時間
	70保温になるまで	約7時間30分	約8時間50分

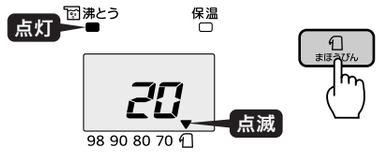
※水量：満水、水温・室温：23度のときの参考値。
※98保温になるまでの時間の目安は、水から沸とうするまでの時間とほぼ同じです。

蒸気キャッチャー構造のしくみ

蒸気は本体の外に出ません。
蒸気レスを行うための操作や蒸気キャッチャー内のお手入れの必要がない構造です。

①沸とう時に出た蒸気を、搭載された蒸気レスセンサーが、すばやく感知し、最小限の蒸気量に抑えます。このため、無駄な量の蒸気を発生させません。
②沸とう時に出た蒸気は、蒸気取込口からふた内部の蒸気キャッチャーに入ります。
③蒸気が蒸気キャッチャー内の冷却通路を通って、冷やされます。
④冷やされた蒸気は結露し、水滴になり、もとの冷却通路から内容器に戻ります。





まほうびん保温をするとき

◇ を押すとまほうびん保温に切り替わります。
（キーを長く押さない。水量表示計のバックライトが消灯します。→P.8）
◇もう一度押すと、保温選択に替わります。

《まほうびん保温について》
◇まほうびん保温は、沸とう後、ヒーターが自動的にOFFになります。
◇まほうびん保温を選んだときは、水を入れても自動的に湯わかしをしません。（ を押して沸とうさせてください。）→下記❺

《沸とう後の湯温の目安（まほうびん保温時）》
◇時間の経過とともに、湯温が下がっていきます。
湯量が少ないと、冷めやすくなります。

	2.2タイプ	3.0タイプ
2時間後	約88度	約91度

※水量：満水、水温・室温：23度のときの参考値。
※温度は5度きざみで表示されるので、表示と実際の湯温は異なることがあります。

5 保温中に再沸とうさせるときは、 を1回押す。

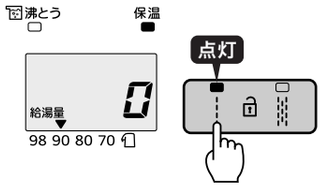
◇給水マーク以上のお湯が入っているか、確認してから押してください。

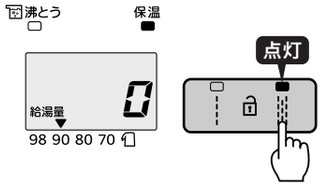
《満水時に再沸とうするまでの時間の目安》
◇時間の経過とともに、湯温が下がっていきます。
湯量が少ないと、冷めやすくなります。

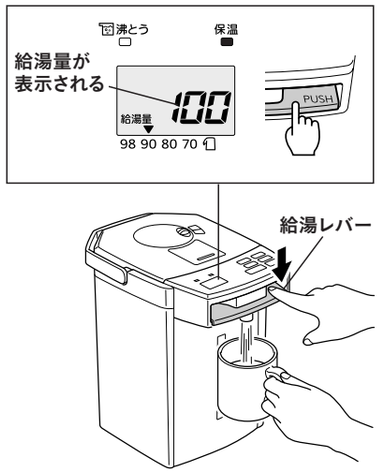
	2.2タイプ	3.0タイプ
98・90保温	約4 ～ 8分	約4 ～ 9分
80・70保温	約8 ～ 11分	約10 ～ 14分

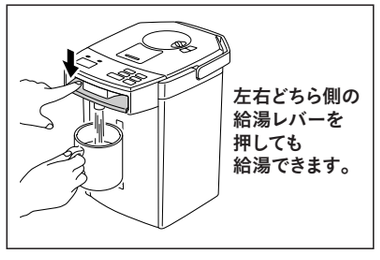
※水をつぎたしたり、プラグを接続し直したときは、さらに長くなります。
※まほうびん保温のときは、沸とうするまでの時間が変わります。

電動給湯のしかた









❶ 給湯量に合わせ[ ]の左右どちらかを1回押す。

◇お湯をゆっくり出したい場合[ ]の左側を押すと、
ロックが解除されると同時に、給湯量を「少」に選択できます。

◇お湯をたっぷり出したい場合[ ]の右側を押すと、
ロックが解除されると同時に、給湯量を「多」に選択できます。

❷ 容器を注ぎ口に合わせ、給湯レバーを押して注ぐ。

◇押している間お湯が出て、表示部に給湯量が表示されます。
◇約10mLから990mLまで10mLきざみで給湯量が表示され、
約990mLを超えると「給湯量0」に戻って表示が進みます。

《給湯量について》
◇表示される給湯量は目安です。
◇実際の湯量を確認しながら、注意して給湯してください。
（容器の容量によっては、あふれるおそれ。）

《お湯が出にくいときは》
◇沸とう直後は、発生した泡がポンプに入ってお湯が出にくくなることがあります。蒸気に注意して、1度ふたを開け、再度ふたを閉めてから給湯してください。
◇内容器やメッシュフィルター、本体内部のポンプが汚れていると、お湯が出にくくなります。クエン酸洗浄してください。→P.23・24

《お湯が少なくなったら》
◇給水マークまで減る前に、必ず給水し、ふたを閉めてください。
（蒸気に注意して、水を入れてください。）→P.10・11
◇まほうびん保温中（プラグ接続状態）は、給水しても湯わかししません。→P.13

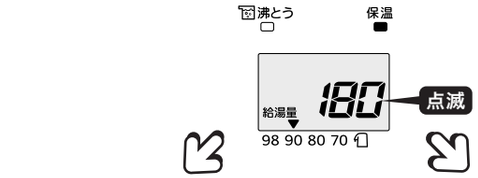
⚠ご注意

- 湯量が給水マークより少ないときは、給湯しない。
お湯が飛び散るおそれがあります。
- [ ]を押しながら給湯レバーを押すと、「ピピピ」と鳴って給湯できません。

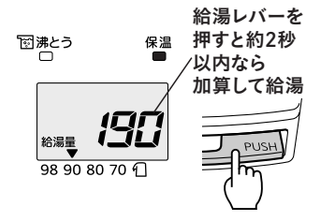
❸ 注ぎ終わったら、給湯レバーから指をはなす。

◇お湯が止まります。
◇注ぎ口からお湯が止まるのを確認してから、容器をはなしてください。

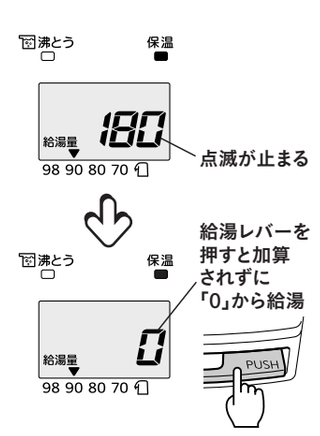
給湯を一時中断したとき

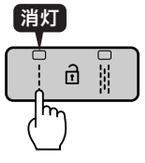


【約2秒以内に再度押した場合】



【約2秒経過後、再度押した場合】





❹ 点灯中に[ ]を1回押す。

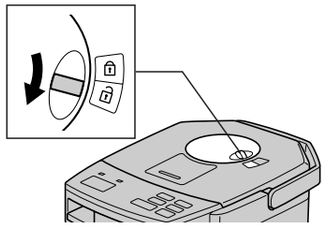
◇ロックされます。
※[ ]の左右どちら側を押してもロックされます。

《自動ロックについて》
◇給湯後、約10秒間給湯レバーを押さなかった場合、
自動的にロックされます。
（ロック解除・給湯量「多」「少」ランプが消灯。）

エアー給湯のしかた

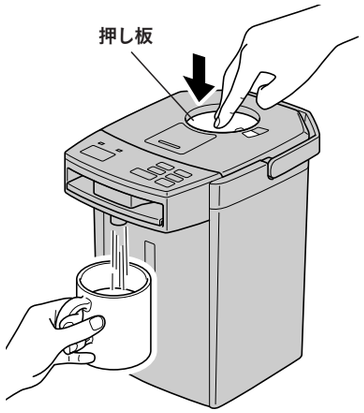
◇プラグを抜いてもお湯が注げます。（コードレス給湯）

押し板ストッパー



1 押し板ストッパーを🔓位置にする。

◇ロックが解除されます。

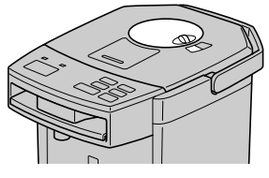


2 容器を注ぎ口に合わせ、押し板をゆっくり押して注ぐ。

◇お湯の出具合いは、電動給湯より少なくなることがあります。
◇お湯が冷めたり減ってきたときは、エアー給湯したときに出る湯量が減っていきます。

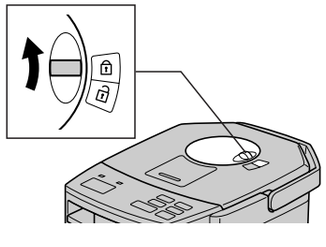
《お湯が少なくなったとき》
◇給水マークまで減る前に必ず給水し、ふたを閉めてください。（蒸気に注意して水を入れる。）**→P.10・11**
◇まほうびん保温中（プラグ接続状態）は、給水しても湯わかししません。**→P.13**

⚠ご注意
- 押し板はゆっくり押す。勢いよく押すと、お湯が飛び散ったり、出ないことがあります。
- 本体が回らないように給湯する。給湯中に本体が回ると、お湯が飛び散ります。
- 湯量が給水マークより少ないときは、給湯しない。お湯が飛び散るおそれがあります。
- 電動給湯とエアー給湯を同時に行わない。やけど・故障の原因になります。



3 注ぎ終わったら、押し板から指をはなす。

◇注ぎ口からお湯が止まるのを確認してから、容器をはなしてください。



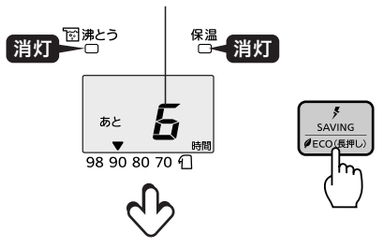
4 押し板ストッパーを🔓位置にする。

◇ロックされます。

節電タイマーのセットのしかた

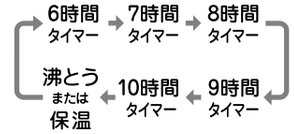
◇節電タイマーをセットすると、ヒーターが自動的にOFFになり、まほうびんで保温します。寝る前や外出前にセットすると便利です。
◇湯わかし中・保温中のどちらでも節電タイマーをセットできます。

6時間タイマーをセットした場合



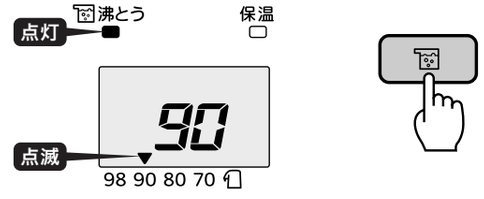
1 SAVING ECO(長押し)を押して、節電時間をセットする。

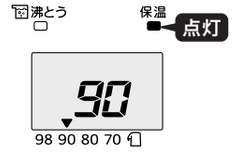
◇SAVING ECO(長押し)を押すごとに、6時間～10時間分まで1時間単位で5段階にセットできます。



⚠ご注意
- キーを長押しすると、省エネコースに切り替わります。**→P.18**
- まほうびん保温設定時はセットしない。ヒーターがONにならないので、お湯が冷めていきます。
- 節電タイマーをセットすると、電動給湯・キッチンタイマーは使えません。

《節電タイマー中にお湯をわかすとき》
◇🫖を押してください。沸とうランプが点灯し、湯わかしがはじまります。
◇節電タイマーは解除されます。



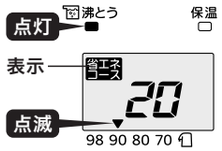


2 湯わかしが終了すると、自動的に保温。

◇設定されている保温温度で保温します。
◇「ピーピー・・・」というお知らせ音は鳴りません。

省エネ湯わかし・省エネ保温のしかた

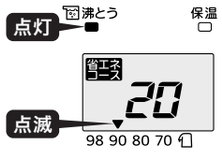
◇省エネコースを選ぶと、省エネ湯わかしと省エネ保温を行います。
◇省エネ湯わかしは、沸とうする前にヒーターを切り、保温します。湯わかし終了時の湯温は約98度です。
◇省エネ保温は、2時間以上キー操作しなかったときに、設定温度より約5度下げて保温します。
（98保温のときの省エネ保温は、95保温になります。）



1 SAVING ECO(長押し)を長押し（約1秒）して、省エネコースを選ぶ。

◇表示部に「省エネコース」が表示されます。

⚠ご注意
- キーを長押し（約1秒）しないと、節電タイマーになります。→P.17



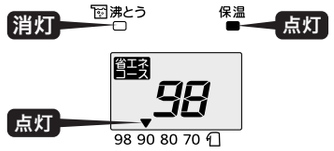
2 🌡または まほうびん を押して、保温を選ぶ。

98・90・80・70保温のとき

◇🌡を押してください。
順に切り替わります。

90→80→70→98

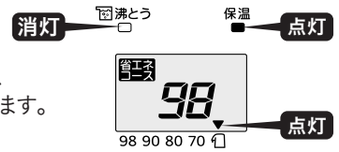
◇沸とうしたら、
「ピー」と5回鳴ります。



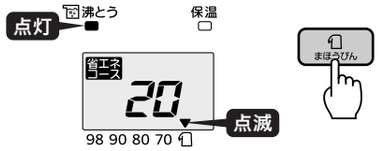
◇選択した保温温度になると、
自動的に保温されます。

まほうびん保温のとき

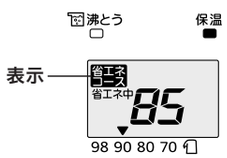
◇まほうびんを押してください。
◇もう一度押すと、保温選択に替わります。
◇沸とうしたら、
「ピー」と5回鳴ります。
◇まほうびん保温は、湯わかし後、
ヒーターが自動的にOFFになります。



《保温中に保温を切り替えるとき》
◇🌡またはまほうびんを押して選んでください。



もう一度押すと、保温選択に替わります。



3 2時間以上キー操作しなかったときは、自動的に省エネ保温。

◇設定温度より約5度下げて保温します。
◇まほうびん保温を選択しているときは、ヒーターがONにならないので、お湯が冷めていきます。

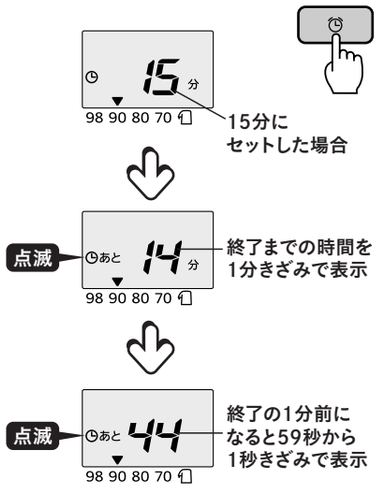
《音について》
◇省エネ保温中にキー操作をすると、「ゴー」という音がしますが、湯温を設定温度に戻すために自動的に湯わかしをする音です。→P.25

《省エネコースを解除するとき》
◇SAVING ECO(長押し)を長押し（約1秒）してください。
湯温が低いときは、自動的に湯わかしをはじめます。

《省エネ保温中の湯温をもとの設定温度に戻すとき》
◇🌡または🌡を1度押してください。
約1分でもとの設定温度に戻ります。

キッチンタイマーのセットのしかた

◇湯わかし中・保温中のどちらでもキッチンタイマーをセットできます。

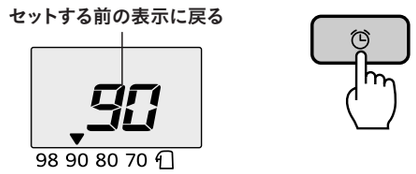


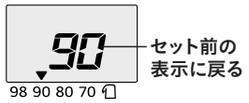
1 [⏲]を押して、時間をセットする。

◇表示部に⏲が表示されます。
◇[キッチンタイマー]キーを押すごとに、1分～30分まで
1分単位でセットできます。（押し続けると早送りになります。）

1分 → 2分 → ・・・・ → 29分 → 30分 → 解除

《キッチンタイマーを解除するとき》
◇キッチンタイマーの作動中に[キッチンタイマー]キーを押す。

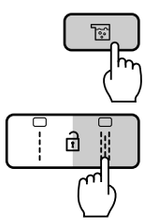




2 セットした時間になると、「ピピッ」と10回鳴って時間をお知らせ。

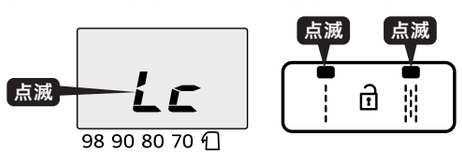
チャイルドロックのセット・解除のしかた

◇誤操作を防ぐためにすべてのキーをロックすることができます。



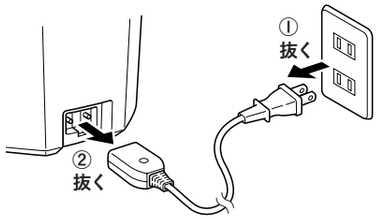
1 [給湯量「多」キー]と[🔒]を同時に長押し（3秒以上）する。

◇長押しするごとに、キーのロック・解除が切り替わります。
◇チャイルドロックの状態になると、どのキーを押しても「ピピピッ」と鳴り、下記のように表示され、操作ができなくなります。

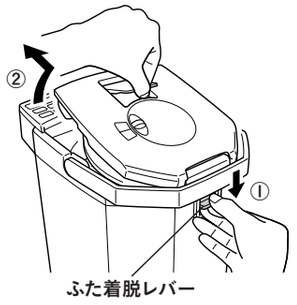


◇チャイルドロック中にプラグがはずれたときは、再度プラグを接続すると、チャイルドロックは解除されます。

お湯のすてかた（使わないとき）



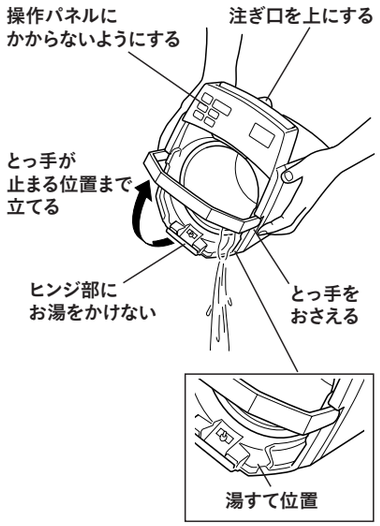
1 プラグをはずす。



2 ふたをはずす。

◇ふた着脱レバーを押し下げながら、ふたを注ぎ口側に引くように開けてはずします。

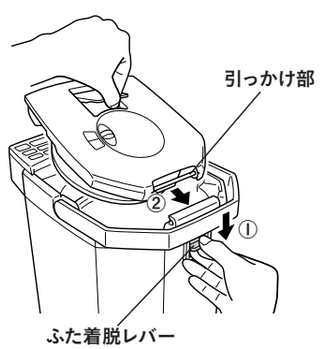
⚠ご注意
- ふたをはずすときは、蒸気にあたらないように注意する。



3 残り湯をすてる。

◇お湯が飛び散らないように、できるだけお湯をすてる場所にポットを近づけて、ゆっくりとすてます。

⚠ご注意
- 内容器が変色したり、においの原因になるので、残り湯はすてる。
- 必ずとっ手を止まる位置まで立ててからすてる。
- 必ず湯すて位置からすてる。別の位置からすてると、故障、やけどの原因になります。
- ふたをつけたまま、残り湯をすてない。
- メッシュフィルターの取りつけが不充分な場合、お湯をすてたときに抜け落ちることがあるので注意する。
- お湯をすてた後は、注ぎ口からしずくが落ちることがあるので注意する。
- 使用後はお手入れする。特に内容器・メッシュフィルターは、こまめにお手入れする。



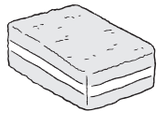
4 ふたをつける。

◇ふた着脱レバーを押し下げながら、ふたの引っかけ部を差し込みます。

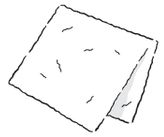
お手入れのしかた

◇必ずプラグをはずし、冷めてからお手入れしてください。

準備する用具



やわらかいスポンジ

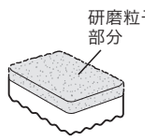


やわらかい布

使えないもの

×

- □**ナイロンたわし・金属たわしなど**
- □**メラミンスポンジ**
  内容器のフッ素加工面がはがれる原因となります。
- □**スポンジの研磨粒子部分**
  研磨粒子部分で洗わない。



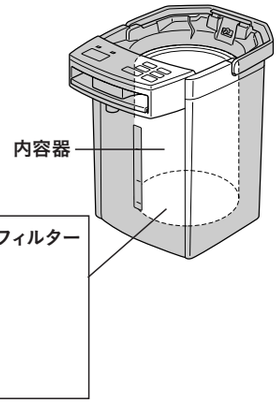
- □**洗剤**
- □**シンナー類・クレンザー・漂白剤**
- □**化学ぞうきん**
- □**食器洗浄機・食器乾燥器**

こまめにお手入れする箇所・部品

内容器

1.メッシュフィルターをはずす。

2.内容器に水またはぬるま湯を半分くらい入れ、スポンジでふき取った後、すすぐ。（外側はぬらさない。）



メッシュフィルター

1.水またはぬるま湯で、やわらかい歯ブラシなどを使って洗う。（目づまりすると、お湯が出にくくなります。

2.内容器に必ず取りつける。

⚠ご注意

- カラだきによる内容器の変色は取れません。
- 内容器・メッシュフィルターは、こまめにお手入れし、汚れが目立ってきたら、クエン酸洗浄する。ミネラル成分がたまると、お湯が出にくくなったり、湯わかし中の音が大きくなる原因になります。
- ミネラルウォーターや、アルカリイオン水（ミネラル成分を多く含む水）を湯わかししたときは、よりこまめにお手入れする。付着したミネラル成分がはがれて本体内のお湯の出口や蒸気取込口をふさぎ、故障の原因になります。

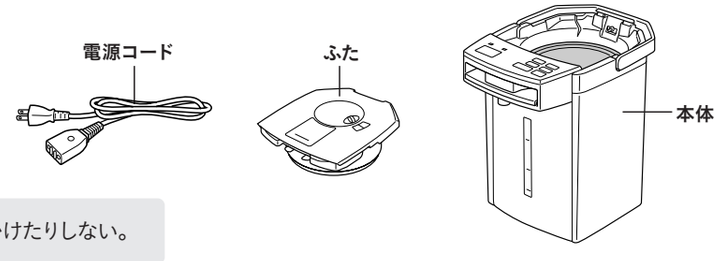
汚れるたびにお手入れする箇所

ふた・本体

よくしぼった布でふき取る。

電源コード

乾いた布でふく。



⚠ご注意 ● 水につけたり、水をかけたりしない。

内容器のクエン酸洗浄のしかた

2～3カ月に1回の目安で行ってください。

◇水の中に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）が、内容器に付着して右記のようになることがありますが、有害ではありません。汚れが目立ってきたら、クエン酸洗浄してください。

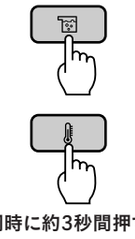
- 内容器に、サビのような赤いはん点ができた。
- 内容器が乳白色・黒色・虹色などに変色した。
- お湯に白い浮遊物が浮く。

1 メッシュフィルターが内容器についていることを確認する。

2 クエン酸 約30g（大さじ2～3杯）を内容器に入れる。

3 満水目盛まで水を入れて混ぜ、ふたを閉める。（お湯は入れない。）→P.10

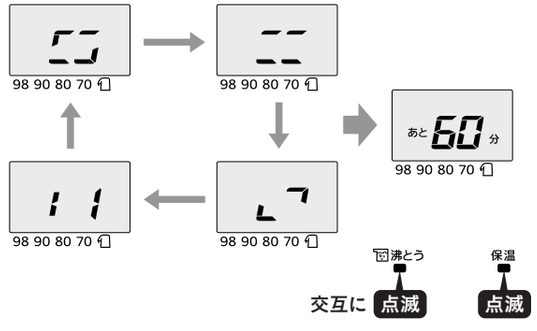
4 プラグを接続し、[沸とう]と[保温]を同時に約3秒間押し続ける。
※洗浄中は、電動給湯以外の操作や機能は使えません。



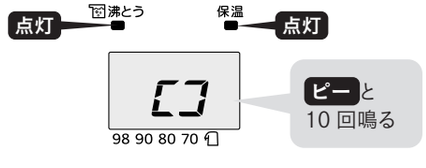
同時に約3秒間押す

《洗浄中の作動》

洗浄時間の目安：約1時間30分
（水温により異なります。）



《洗浄終了》



5 電動給湯してお湯（クエン酸の液）を全部注ぎ口から出し、すてる。（電動給湯すると「ピピピ…」と音がします。）

6 汚れが残っているときは、スポンジでこすり落とす。（落ちにくいときは、再度クエン酸と水を入れて同じ操作をする。）

7 クエン酸の残り水を取るために、水だけで通常どおりにわかし、約半量を電動給湯してから残りのお湯をすてる。→P.10～15・21

⚠ご注意

- 洗浄中はふたを開けない。
- クエン酸洗浄を途中で解除するときは、プラグをはずす。通常どおりお湯をわかすときは、必ずお湯（クエン酸の液）をすててから使う。

クエン酸のお買い求めについて

お買い上げの販売店、または、「連絡先→P.31」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイトでお買い求めください。

品　名	電気ポット内容器洗浄用クエン酸（約30g×4包入り）
品　番	PKS-0120
部品コード	PKS1007

※クエン酸は、食品添加物として使用されており、食品衛生上無害です。

ポンプのクエン酸洗浄のしかた

半年に1回の目安で
行ってください。

◇お湯が出にくい（出ない）ときは、ポンプのクエン酸洗浄をしてください。
◇クエン酸のお買い求めについて→P.23

1. メッシュフィルターをはずす。→P.22
2. クエン酸　約30g（大さじ2 ～ 3杯）をコップ1杯のお湯（約200mL）で溶かし、内容器の底の穴に入れてふたを閉め、そのまま約2時間放置する。
3. 内容器の1/3まで水を入れ、ふたを閉めてお湯をわかす。（90保温を選ぶ）→P.10 ～ 12
4. 90保温の状態で、2 ～ 3時間放置する。
5. 電動給湯してお湯（クエン酸の液）を全部注ぎ口から出し、すてる。
6. プラグをはずし、冷めてから、内容器をスポンジで水洗いする。
7. クエン酸の残り水を取るために、水だけで通常どおりにわかし、約半量を電動給湯してからお湯をすてる。→P.10 ～ 15・21
8. 冷めてから、メッシュフィルターを取りつける。→P.22

長期間使わないとき

1. P.22の要領で各部のお手入れをし、乾いた布でふく。
2. 各部を自然乾燥させる。（特に内容器は充分に乾燥させる。）
3. 虫やほこりなどが入らないように、ポリ袋などで密封して保管する。

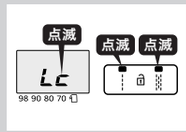
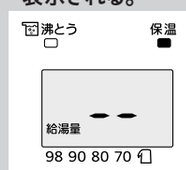
故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、
ご確認ください。

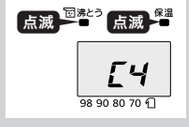
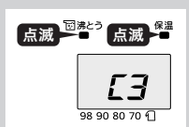
	こんなときは	ここを確認してください	こう処置してください	参照ページ
お湯をわかすとき	●お湯がわかない。（すべてのランプがつかない。表示がすべて消えた。）	電源コードがはずれていませんか。	プラグを接続する。	11
	●水を入れても、湯わかしがはじまらない。（沸とうランプに切り替わらない。）	約50度以上のお湯を入れていませんか。約50度以上のお湯を入れると、自動的に湯わかしされない場合があります。	冷めたお湯か水を入れる。または、[ ]を押して沸とうさせる。	10 13
		「まほうびん保温」を選んでいませんか。まほうびん保温中は、水を入れても自動的に湯わかしをしません。	[ ]を押して沸とうさせる。	12 13
	●給湯していないのに、お湯が勝手に出る。	水を「満水目盛」を超えて入れていませんか。	「満水目盛」以内にする。	10
		通気孔をふさいでいませんか。	異物がつまっている場合は取り除く。	6
	●「ゴー」という音がする。	「ゴー」という音は、湯わかし中に発生する泡がはじける音です。		
		省エネコースを選んでいませんか。省エネ保温中にキー操作をすると、設定温度に戻すために自動的に湯わかしをします。そのときに発生する泡の音です。		18 19
	●「ゴー」という音がいつもより大きい。	内容器が汚れていると、特に音が大きくなります。	内容器のクエン酸洗浄をする。	23
	●沸とうしない。	省エネコースを選んでいませんか。省エネ湯わかしをしているため、約98度で湯わかしを終了します。	省エネコースを解除して、[ ]を押して沸とうさせる。	13 18 19
	●蒸気が出ない。	蒸気キャッチャー構造により、蒸気が本体の外に出ません。		12
	●注ぎ口付近から蒸気が出る。	給水やお手入れをするときに、本体内部に水が入って故障している可能性があります。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		
本体の不具合	●内容器が汚れている。（お湯に白い浮遊物が浮く。）	水に含まれるミネラル成分の作用によるもので、内容器自体の変色や腐食、フッ素樹脂のはがれではありません。	内容器のクエン酸洗浄をする。	23
	●プラスチック部分に線状や波状の箇所がある。	樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。		

故障かな?と思ったら

こんなときは	ここを確認してください	こう処置してください	参照ページ
においがするとき			
●**お湯がにおう。**	→ 水道水に含まれる消毒用塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。	→ [ ]を押して沸とうさせた後、蒸気に注意して、1度ふたを開け、再度ふたを閉める。	→ 13
	→ 省エネコースを選んでいませんか。省エネ湯わかしをしているため、約98度で湯わかしを終了します。	→ 省エネコースを解除して、[ ]を押して沸とうさせる。	→ 13 18 19
	→ 使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。		
	→ 樹脂製のおぼん、ビニールシートなどの敷物の上で使っていませんか。お湯に敷物のにおいが移ることがあります。		
保温中			
●**本体外側が熱い。**	→ 室温の高い部屋で保温を続けると、本体外側が熱くなることがあります。		
給湯するとき			
●**お湯がぬるい。**	→ 省エネコースを選んでいませんか。省エネ保温中は設定温度より約5度下げて保温します。	→ [ ]または[ ]を押すと、約1分でもとの設定温度に戻ります。	→ 19
	→ 「まほうびん保温」を選んでいませんか。まほうびん保温中は、時間の経過とともに湯温が下がっていきます。	→ 他の保温を選ぶ。または、[ ]を押して沸とうさせる。	→ 12 13
	→ 湯量が少ない状態で、「まほうびん保温」をすると、冷めやすくなります。		→ 13
	→ 1杯目のお湯は、水量表示計の水量管の中にたまっているお湯が給湯されるため、ぬるくなることがあります。		
●**電動給湯時にお湯が出ない、出にくい。**	→ 沸とう直後ではありませんか。	→ 蒸気に注意して、1度ふたを開け、再度ふたを閉めてから給湯する。	→ 14
	→ 本体を傾けた状態で給湯していませんか。	→ 本体をまっすぐにして、給湯する。	
	→ プラグがはずれていませんか。	→ プラグを接続する。	→ 11
	→ ロックされていませんか。(ロック解除・給湯量「多」「少」ランプが消灯)	→ [ ]を押してから、給湯レバーを押す。	→ 14
	→ 内容器やメッシュフィルター、内部のポンプが汚れているとお湯が出なくなります。	→ クエン酸洗浄をする。保証期間内でも水などの成分により、お湯が出なくなった場合は、有償修理になります。	→ 23 24
	→ チャイルドロックの状態になっていませんか。	→ [ ](給湯量「多」キー)と[ ]を同時に長押し(3秒)して、チャイルドロックを解除してください。	→ 20

こんなときは	ここを確認してください	こう処置してください	参照ページ
給湯するとき			
●**エアー給湯時に、お湯が出ない、出にくい。**	→ 本体を傾けた状態で給湯していませんか。	→ 本体をまっすぐにして、給湯する。	
	→ ふたパッキンがはずれていませんか。	→ ふたパッキンを正しくつけ直す。	→ 30
	→ ふたパッキンが傷んでいませんか。	→ 新しいふたパッキンと交換(有償)してください。	→ 29 30
	→ お湯が冷めたり、量が少なくなると、エアー給湯したときに出る量が減ってきます。		→ 16
ランプや表示・キー操作・音の不具合			
●**音が鳴らない。**	→ 節電タイマーのセット後は、湯わかし終了の音は鳴りません。		→ 17
●[ ]**を押すと、「ピピピ」と音が鳴って再沸とうしない。**	→ 沸とう直後に、[ ]を押していませんか。	→ しばらくしてから再沸とうさせる。	→ 13
●**どのキーを押しても「ピピピッ」と鳴って操作できない** 	→ チャイルドロックの状態になっていませんか。	→ [ ](給湯量「多」キー)と[ ]を同時に長押し(3秒)して、チャイルドロックを解除してください。	→ 20
●**電動給湯中に下図のように表示される。** 	→ お湯がなくなっていませんか。	→ 水を入れて湯わかしする。	→ 10
	→ 沸とう直後ではありませんか。	→ 蒸気に注意して、1度ふたを開け、再度ふたを閉めてから給湯する。	→ 10 11 14
	→ 内容器やメッシュフィルター、内部のポンプが汚れていると、正しく表示されない場合があります。	→ クエン酸洗浄後、電動給湯してお湯を全部注ぎ口から出し、すてる。	→ 14 23 24
●**表示部がくもる。**	→ 水のかかりやすい場所や、底部がぬれるようなところに置きませんでしたか。	→ 水をすて、プラグを接続せずにくもりがなくなるまで放置する。くもりが取れない場合、お買い上げの販売店、または「連絡先→P.31」に記載の修理受付サイトに修理をご依頼ください。	
	→ 本体をさかさにして置きませんでしたか。		
	→ 給水するときに、操作パネルに水をかけませんでしたか。		

ランプや表示・キー操作・音の不具合

こんなときは	ここを確認してください	こう処置してください	参照ページ
●**カラだき防止機能がはたらき、「ピピピ･･･」と音がして、沸とうランプと保温ランプが交互に点滅し、下図のように表示される。** 	カラ、または、少ない水量で湯わかしをしていませんか。	プラグを抜き、水を給水マーク以上まで入れてふたを閉め、しばらくしてからプラグを接続する。	10 11
	お湯を使いきったまま長時間放置したり、ふたを開けたままで放置していませんか。	プラグを抜き、水を給水マーク以上まで入れてふたを閉め、しばらくしてからプラグを接続する。	10 11
	水をつぎたしたときに、勢いよく入れませんでしたか。	プラグを抜き、しばらくしてからプラグを接続する。	10 11
●**「ピピピ…」と音がして、沸とうランプと保温ランプが交互に点滅し、下図のように表示される。** 	給水やお手入れをするときに、本体内部に水が入って故障している可能性があります。 お買い上げの販売店、または「連絡先→**P.31**」に記載の修理受付サイトに修理をご依頼ください。		

仕様

タイプ		2.2タイプ	3.0タイプ
定格容量		2.2L	3.0L
電源		交流100V　50-60Hz	
湯わかし時の消費電力		700W	
年間消費電力量*1		221kWh/年	255kWh/年
1日当りの消費電力量		0.61kWh/日	0.70kWh/日
外形寸法*2（とっ手を倒した状態）	幅	21.8cm	21.8cm
	奥　行	30.8cm	30.8cm
	高　さ	27.9cm	31.9cm
質量*2（電源コードを含む）		3.2kg	3.6kg
温度過昇防止装置		温度ヒューズ	
コードの長さ*2		1.0m	
電動ポンプの消費電力*2		1.5W	

＊1 日本電機工業会自主基準による測定（室温23度、湯わかし2回/1日、再沸とう1回/1日、保温90度で23時間/1日、365日/年間、その他水量等の試験条件：日本電機工業会自主基準HD-112に基づく）
＊2 おおよその数値です。
※特定地域（高地・厳寒地など）においては、所定の性能が確保できないことがあります。

消耗品・別売品のお買い求めについて

お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイトでお買い求めください。

◆ふたパッキン（消耗品）
1年を目安に確認し、下記のようになってきたら、ご購入の上、交換してください。
（倒れたときにお湯が流れ出て、やけどのおそれ。）
- 白く変色した。
- 汚れや破損がひどくなった。
- ふたのすき間から蒸気がもれ出した。

◆樹脂部品・その他のパッキン類（傷んできたとき）
熱や蒸気にふれる樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があるので、交換してください。
（有償修理）

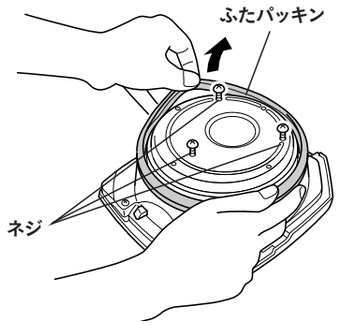
◆メッシュフィルター（消耗品）
内容器のクエン酸洗浄時に取りつけて洗浄しても、汚れが取れないときは、ご購入の上、交換してください。
メッシュフィルターのはずしかた・つけかた→**P.22**

ふたパッキンの交換のしかた

はずしかた

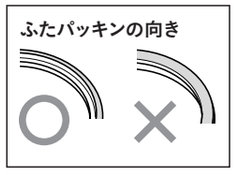
1 ネジ（3本）をゆるめる。

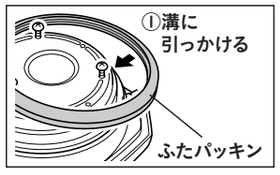
2 ふたパッキンをはずす。



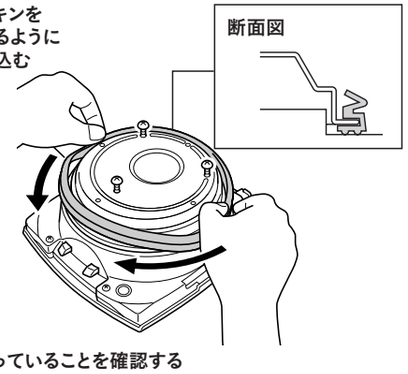
つけかた

1 新しいふたパッキンを、せん内ふた外周にきっちりとはめ込む。

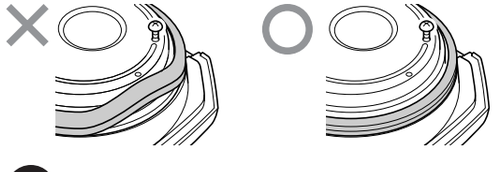




②ふたパッキンを
指でなぞるように
溝にはめ込む



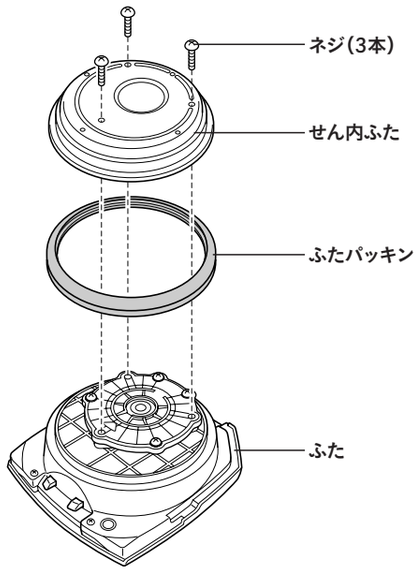
確実にはまっていることを確認する



2 ネジ（3本）を確実に締めつける。

⚠ご注意

- せん内ふたなどの部品を、ふたからはずさない。蒸気もれの原因。
  はずれてしまったときは、下図のように正しく取りつける。



必ずこのイラストの通りの方向でセットする。
（間違うとお湯がふきこぼれ、やけどをするおそれ）

ふた内部の部品交換は修理技術者以外はできませんので、お買い上げの販売店、または「連絡先→P.31」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へお問い合わせの上、ご相談ください。

保証とサービスについて

修理を依頼される前にまず「故障かな？と思ったら」→**P.25 ～ 28**をご覧になり、お調べください。
それでも不具合の場合は、下記に基づき、お買い上げの販売店にご相談ください。

1 保証書の内容のご確認と保管のお願い
保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印およびお買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。（消耗品は除きます。）
保証書の記載内容に基づき修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。

3 修理を依頼されるとき

保証期間内	…… おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。
保証期間を過ぎているとき	…… まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。 ①製品名　②品番（本体背面シールに表示）　③製品の状況（できるだけくわしく）

4 補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

5 修理料金とは
修理料金とは、おもに技術料と部品代で構成されています。

技術料	…… 不具合の原因を診断する作業、故障箇所を修復する作業（修理および部品交換・調整・修理後の点検など）の料金です。
部品代	…… 製品の修復に使った部品の代金です。

6 その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口（下記）までご相談ください。

●本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社　本社　〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談　**お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル
（全国共通番号）
0570-011101
有料でご案内させていただいております。
※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除きます）

消耗品・別売品のご購入サイト
https://www.tiger-shop.jp/

修理に関するご案内・受付サイト
https://www.tiger.jp/customer/repair.html

ホームページアドレス　https://www.tiger.jp/
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。